

洋書輸入協会会報

VOL. 12
NO. 4

(通巻132号) 昭和53年4月

理事会報告

2月27日(月)

(一) ALPSP (The Association of Learned and Professional Society Publishers) 代表団と理事会との話し合いを4月4日ホテル・オークラで開催することに決定。

(二) 4月10日(月)開催予定の懇談会について打合せ。

(三) 文化厚生委員会報告—6月は気象条件が悪いため東西合同懇親旅行の八丈島行きはとりやめ、富士五湖廻りとした。

(四) 2月24日付け「日本経済新聞」に発表された輸入品の販売価格についての経済企画庁発表について検討。

(五) その他

3月10日(金)

(一) 2月収支計算・予算対比表の検討。

(二) 総会を5月上旬に開催することを決定。

(三) 4月からの外国為替自由化に伴い、外貨預金を小口送金に利用できるよう大蔵省および日銀に陳情することとし、そのための文書を渉外PR委員会で準備することとなった。

(四) “Booksellers” 誌2月25日号に発表されたオランダにおける外国図書のマーク・アップについて報告があった。(西独および英国書に対しては価格に応じて6—34%、ペーパーボックスに対しては、西独書25%、英国書60—100%)

(五) 化学情報協会交渉小委員会からの報告に対して討論がおこなわれた。

買春観光と日本の豊かさ

木村 久

昨年8月、フィリピンを初めて訪れた。ミンダナオ島に住んでいる友人達に会いに行ったのである。約2週間程の滞在で帰国したが、直後にミンダナオ西部サンボアンガ方面に大地震が発生、その影響で津波がモロ湾沿岸を襲い、多大の被害を出した。ぼくの友人達は幸いにも現地からかなり離れたダヴァオ近辺に住んでいるので、直

接の被害に会わずにすんだが、彼らと連絡のとれるまでの間、ぼくは非常な不安の内に置かれたのだった。

今秋、思わぬことから2度目の訪比の機会を得た。そして帰国直後、今度は、マニラの「ホテル・フィリピナス」の火事である。ここは去年ぼくも数泊した所で、知人がこの中で事務所を構えたりもしていたので、まとも

理事会報告……………1	ノーベル賞(その二)……………5	事務所移転のお知らせ……………7
買春観光と日本の豊かさ……………1	外国出版社の紹介 No.55……………6	お知らせ……………7
文化厚生委員会だより	Book Review No.50……………6	正誤表……………7
麻雀大会・ゴルフコンペ…3	来日外人名簿……………7	広告 洋販(日本洋書販売
本の本 No.9……………4	総代理店ご案内……………7	配給株式会社)……………8

や気がかりなことだった。

この火事で、結局、何人の死者が出たのだろうか。新聞の記事は、行方不明の宿泊者に関する報道と並んで、正規の宿泊者数よりも多目の焼死者数に触れていた。単身宿泊者の部屋から男女二人の死体を発見、といった類の……。

それを読みながら、ぼくは十年前の記憶をたぐり出していた。1968年の8月、ぼくは台湾に2週間ほど立ち寄ったことがある。その時、台北市内のホテルで少し前に起きた火事の際、やはり同じような事態が持ち上ったことを、林さんというぼくの大学の先輩から聞かされた。その時は焼死者の中に日本人が何人も含まれていたとかで、林さんは、それも日本人が悪いんだよ、自業自得だ！と言ってぼくをにらんだのだった。

アジア諸国における日本人の買春観光は、少なくとももう十年以上の歴史を持っていることになる。一体、これまで何人の日本人の男たちがこれに参加したのだろうか。三泊四日とか四泊五日の「買春パッケージ・ツアー」が、週何便もの飛行機に男たちを一杯に詰めこんでアジア各地に飛びたつほど、大流行だ。日本の豊かさ、他のアジア諸国の貧しさ、と言ってしまえばそれまでだが、経済的な優位が人間的優位を保障するはずはなく、品性いやしい富める日本人を、アジアの他の国々の心ある人は、歯ざしりする思いで見つめている。

フィリピンの国民1人当りの総生産は、日本の10分の1以下にすぎない。商店が観光客用にいかに値段をつり上げようと、それでもなお、日本人には安いと感じられる。日本では日々の生活に汲々としている平均的日本人でも、こうした国に行けば富める日本人となる。だからこそ、買春観光に典型をみるような札束で頬をなぶりながらやりたい放題という図が実現されることにもなる。

今回、ぼくはマニラの工場労働者の友人たちと一緒に、彼らの長屋で宿泊りさせてもらった。八畳間ぐらいの板

敷の部屋の一方に、セミダブルほどの幅の二段ベッドがあり、その反対側に小さな流しが備えつけられている。こうした部屋がL字型に15並んでおり、ここに94人が生活している。トイレが二カ所とバス・ルームと呼ぶ掘建小屋が三カ所あるが、いずれも水道の設備はない。各部屋の水道も、共同洗濯場で水を使っている時は水が出ない。

都市部での工場労働者の平均日給は13～15ペソ。農村部の各種プランテーション労働者は7～10ペソという(単純換算だと1ペソ=約40円)。ちなみに、1975年の政府発表の数字によると、夫婦に子供二人の四人家族を基準とした最低必要経費は、1日当り45ペソとのことだから、どれ程の低賃金が想像がつくかもしれない。この長屋の住人たちは10代後半から20代の地方出身者だったが、彼らは乏しい給料から、故郷の親や家族に送金していた。

マニラの友人の一人が痔になった。だが、月収300ペソ足らずの平均的都市労働者が、1,000～1,500ペソの手術費を、どうやって捻出できるだろうか。病気になったらあきらめるしかないか、と人々は言う。ここでは西洋医学はまさに、金持ちに奉仕するものでしかない。

自衛せざるをえないから、と、彼らは今、薬草や鍼灸の研究に向かったりもしている。西洋医学への批判、などというより、とにかく、まず自衛なのだ。

こうした、追いつめられ、追いつめられていった人々が、窮鼠が猫に反撃するように、自衛を開始している。戒厳令下のマニラで、禁止されているストやデモが敢行されているのはその表われだし、勿論、農村部でも事情は同じだ。自分たちが毎日懸命に働いているのに何故、これだけの賃金しか得られないのか——その素朴な問いが人々を「政治」に目覚めさせていったのと同様、さらにその延長上には、日本はなぜ、いかにして豊かなのかも問われている。

その時、当の日本人買春観光客と、それを沈黙ないし無知・無関心でサポートし続けた日本人は、何と弁解で

きるだろうか。

アジアとか、フィリピンなどという言葉に耳にする時、
ぼくの脳裏には、あの日本人買春観光客を満載した飛行
機内の、一種異様な好色の雰囲気と、痔を痛みながら漢
方を学んでいる友人の様子とが、ないまぜになって浮か

んでくる。この両者は決して交わることのできないもの
なのだろうか。いや、この両者がいつかどこかで交わら
ない限り、日本(人)の孤立した富など、充実した幸せを
もたらすことはありえないだろう、とぼくには思われて
いる。

(教文館出版部)

文化厚生委員会だより

麻雀大会

文化厚生委員会主催の第4回親善麻雀大会が3月25日
(土曜日)午後1時より前回と同じく神田・アイウエオ会
館で開催された。

室内競技をするにはもったいないような好天気であった
が腕におぼえの面々32名が集り熱戦がくりひろげられた。
どうしてもツキがなく事志しに反する人、親で役満を上
がりながらトップになれなかった人等悲喜こもごものう
ちに3回戦が行われた結果ILSの吉開氏が南江堂の湯川
若松両氏をかわし総合点で僅差で上まわり見事優勝を獲
得された。

会終了後、別室にてビールで乾盃のあと各賞の賞品授
与が行われ歓談後散会した。第4回大会ともなると顔見
知りの方々も増え又始めて数名参加して下さった書店も
ありお互いの親睦の為にも有意義であるので次回の時は
より盛大な会になればと思う。只一つ残念であった事は
参加の申込をされながら連絡なく欠席された方があり、

団体競技である以上欠員が出ると競技の運営に支障をき
たし幹事の気苦労も大変なものであるので次回の時はこ
のような事のないよう願う次第である。

最後にいつも自ら幹事として我々を楽しませて下さっ
たゲーテ書房の村山氏、白水社の本田さん並びに文化厚
生委員長代理の三洋出版武田氏に心から御礼申し上げます。

優勝	吉開氏 (ILS)
準優勝	湯川氏 (南江堂)
三位	若松氏 (〃)
四位	今井氏 (洋 販)
五位	由利氏 (トッパン)
ブービー賞	仁科氏 (日ソ図書)
役満賞	武田氏 (三洋出版)

記：今泉圭一 (USACO)

ゴルフ72会第17回コンペ——03.17.1978 横浜CCにて——

3月も中旬を過ぎたというのに時折吹く風は冷たさを
感じさせた当日でしたが、プレーが始まるとその寒さも
何処えやら全員クラブを思いきり振っていたようです。

さて思いきり振ったのが悪影響を及ぼしたのか優勝経
験者がぞくぞくと50台を出す始末でした。特に横浜CC
はグリーンのアンジュレーションがきびしく、全員パッ
ティングには苦勞された様子、隣のグリーン上でくやし
さの叫び声が聞かれ残念がっていることが手にとるよ
うに感じました。

ところで今回の優勝はユーエスの池田氏 (H23, Net
75)、準優勝ゲーテの村山氏 (H17, Net 81)、第三位U
P S 上杉氏 (H18, Net 81)、年令順で同NetのU S 和
田氏、U P S 齊藤氏は第四位、第五位とお年寄りに順位

をゆずりました。

コンペ終了後の会食会で6月の東西対抗戦又10月のコ
ンペを約し散会しました。

17回コンペ成績

優勝	ユーエス	池田氏 (98 Net 75)
準優勝	ゲーテ	村山氏 (98 Net 81)
第三位	UPS	上杉氏 (99 Net 81)
N. P.	市川氏 (ブックスフォアジャパン)	
	齊藤氏 (UPS)	
D. C.	齊藤氏、佐子氏	
B. G.	齊藤氏	

最後にいつもお世話いただく山川会長、村山氏、上杉氏、
に感謝の意を述べさせていただきます。 (U S 池田記)

“初春・懇親ゴルフコンペ復活す”

去る3月4日(出)、久しく途絶えておりました関西支部の懇親ゴルフコンペが、古都奈良に近い観月の名所、木津川添いに展開する“木津川CC”で行われました。今回、関西支部長丹羽氏より優勝杯の寄贈がありましたので、“関西支部長杯”争奪懇親ゴルフコンペとして復活した次第です。初参加4名を加えて総勢11名。当日は生憎の雨模様で、午前中は何とかもちましたが、午後から激しい雨となり、全員スコアメイクに苦しむ中を、崎川氏(ユニオン初参加)が快調に飛ばし、Net 73(HOCP 18)

でダントツでしたが、初参加のため規定により第2位となり、以下の結果となりました。

優勝	松永(北尾書籍)	Net 82 (HOCP 8)
2位	崎川(ユニオン、初)	73 (18)
3位	荒川(〃 初)	83 (10)
ドラコン賞	谷口(厚生社)	
ニアピン賞	河崎(三洋出版)	
B.G. 賞	松永(北尾書籍)	

(関西支部 松永記)

本 の 本 No. 9.

New International Fifth Edition: ABBREVIATIONS DICTIONARY.

Abbreviations. Acronyms. Anonyms & Eponyms. Appellations. Contractions. Geographical Equivalents. Historical & Mythological Characters. Initials & Nicknames. Short Forms & Slang. Shortcuts. Signs & Symbols. By Ralph de Sola. 1978. New York, Elsevier. 8vo, xiv, 654 pp. (¥ ca 8,800)

八 木 佐 吉

アブレビエーションを単に略語とか略字とのみ簡単に解釈できなくなったのが当世である。今までの英語辞典等にも必ずといってよいほどにアブレビエーションが附録にあるかあるいは本文中に組込まれている。しかし、近ごろの様に相次いで略字・略語や略称が生み出されてくるご時世では、とても英和や英々辞典程度に附随している略字、略語解ではまるで役に立たない。それどころか、むしろとんだ誤りをおかす恐れさえもある。

上掲の新刊「略語辞典」はさすがにニュー・インターナショナル第5版と標題の頭にくっついているだけに、まことに幅広い。しかも文字通り国際的である。一口に略語とか略字といっても、いろいろの違いがあることもこの本に副題的に羅列してある言葉をみておどろく。今、これを一語一句和訳もしておられないが、こ

れを解釈して、これら相互間の区別を知るだけでも、ありがたい辞典である。通常の略語の他に世界の航空会社空路の略称、汽船会社名、世界の鉄道、誕生石、地震感度、天文、星学、その他数十項目が収録されている。世界の鉄道略名中には勿論JNRもある。それはJapanese National Railwaysとあってなおworld's fastestと追記してある。他は推して知るべしである。

洋書を扱っていても、例へばアメリカの“Weekly Record”の表紙にCIPに依る云々と解説されている。しかし、CIPを解こうとしても、そこいら辺の辞書には出ていない。本書を引けばCataloging in Publication (Library of Congress program).と即座に解る。

その他その他で凡ゆる仕事にたずさわる人達に該博の知識と事務的能率を高めてくれる辞典である。

ノーベル賞受賞者の写真集（その二）

中 西 孝

これらの歴史的装置・器具の前に立ち、自分の眼で確かめ、お墓の前で手を合わすのも同じであるが、よって先人の偉業を偲ぶ。それとともに、ドイツ博物館へ行くとき、私にはもう一つ目的があった。それはドイツ博物館一階の小さな売店をのぞくことである。そこには自然科学系の書籍が、通俗的なものから専門的なものまで、いろいろあった。なかには街の書店では見なかったものもあって、気に入ったものを片っ端から買っていたので、帰国する頃には、かなりの冊数になっていた。もちろん、学問の都を支えるだけのたくさんの出版社、書店がミュンヘンにはあり、それだけでも、金沢という日本の地方都市から出て行った私にはうれしかった。東京の人だったら、こうは感じないかも知れない。

ところで、ドイツ博物館の売店で、これは良い本があると思って買ったものの中に、ノーベル賞受賞者の写真集がある。写真集とは書いたが、半分余りのページには、自然科学の歴史、ノーベル賞の歴史、ノーベル賞受賞者の業績についての解説がある。そして、ノーベル賞受賞者のりっぱな肖像写真がこれほどよくまとめられたものをついぞ見たことがなかったから、私は知人へのおみやげにもと思って何冊も買って帰国し、みんなに喜んでもらった。文学賞のものもあったが、私は、医学賞、物理学賞、化学賞、ドイツのノーベル賞受賞者の4冊を買った。90～170ページで6.8～14.8マルクは、その中味の重さから言って決して高くはない。ただ一つ残念なことは、物理学賞と化学賞は1963年版が最も新しく、1901年の第1回から1963年までの集録で終っており、そのあとが続いていないことである。同様に、医学賞は1970年、ドイツ編は1967年でそれぞれ終っている。だから、私はそのうちに増訂版が出ることをひそかに期待しながら、いつもくだんの売店をのぞいていた。しかし、なかなかその期待がかなえられない。ついにある日、すっかり顔

なじみになってしまった売店主任に、このことを尋ねてみた。彼はその場で、ミュンヘンにあるその本の出版社に電話をかけてくれた。そして、気の毒そうな顔で、増訂版を出す計画は今のところ無いという出版社の返事を伝えてくれた。そのみか、今まで売っていた版も、もうなくなってしまったというのである。ガッカリしてその日は帰った。

そうこうするうちに、私にも帰国期限が近づき、研究のまとめと帰国の荷作りに忙殺される日々がやって来た。そんなある日、正確に言うならば帰国するわずか6日前になって、ドイツ博物館の売店主任から一枚の絵ハガキが届いた。出版社の倉庫に、1963年版の物理学賞と化学賞のものが4冊ずつ残っていることがわかりましたがどうしますかと言う内容であった。私はすぐに出版社の方へ出かけて行き、全部買った。出版社の人は、これで全部売れましたと実にうれしそうな顔をしていたが、私はさみしくなってしまった。そして追い討ちをかけるように、この本は絶版になってしまったと言うのである。このところ、ドイツからノーベル賞受賞者があまり出なくなったからという訳でもあるまいが、絶版にしてほしくない本である。私は、増訂版が出ることを祈りながら、出版社の人に私の日本の住所を書いたカードを渡してそこを出た。もし将来、新版が出たら、すぐに私に知らせしてほしいという一文を添えた。出版社を出た足でドイツ博物館へ行き、売店主任に絵ハガキのお礼を言って、それから1週間後には私はもう金沢に帰って来ていた。

あれから1年以上たった今、まだなんの便りも来ない。まだ新版の見通しがたたないのだろうか。律義なドイツ人のことである、私のたのみを忘れることはないだろうと、何年でも待つつもりでいる。

（理学博士・金沢大学理学部）

VERLAG AKTHUR NIGGLICH 9052, NIEDERTEUFEN SWITZERLAND.

1950年に、スイスの NIEDERTEUFEN で産声をあげたアーサー ニグリ社は、今年で創立28周年を迎えた。すでに、我々同業社多数がニグリ社と取り引きして居る事と思うが、特色のある出版社である。建築、ファイン アート、ビジュアル アートなどの書籍を種類多く出版して居る。特に、建築関係の書籍については、戦後の日本の建築界や、建築家の方々に相当の貢献をして来た事と思う。その方面の方々は、一度はこの出版社の本を手にして居られると思う。内容もさ

る事ながら、素晴らしい印刷と製本技術は、戦後すぐの日本の出版界では望むべくもなく、手にした方々は、最新の知識を吸収すべく、胸をふるわせた事と思う。美術関係の本では、一般の方々にもなじみ深い本を出版して居る。又、非常に趣味の良いポストカードを少量ながら出して居る。現在迄の出版点数はおおよそ 140 点ほどである。社長は、ミスター、アーサー、ニグリです。

Book Review No.50

中村 忠一 監修
産業問題調査会編

「ドル・ポンド・マルク・円」

昨年は円高の嵐に文字通り振り回された一年であった。刻々と変動する相場に一喜一憂しつつ換算率の変更や在庫品の値付け替えに追いまわされたばかりではない。輸入品の価格に対する消費者の強い不満を背景に、公正取引委員会が洋書輸入業界の調査に乗り出すなど厳しい外圧に泣かされた。

そのよってきたところの背景を説き明かしてくれるのが本書である。もとよりこの問題は、国際金融と世界貿易の高度な専門書でもさばききれないほどの複雑な要素を含んでいるが、それを一般のビジネスマンにも容易に理解できるように噛みくだいてくれる。

まず、第1章でレートの変動、とりわけレート切上げとその経済的効果が「価格とコスト」にどのような影響を及ぼすかを簡単に説明した上で、第2章から第8章まで、固定相場制が崩壊するまでの10余年間の通

産業能率短期大学出版部刊 880円

貨戦争の過程を、新聞報道などを用いて具体的に辿って見せる。この、いわば史実を辿りながら、通貨をめぐる制度の変遷や相場を動かす経済的、政治的背景を明らかにして行くという本書の方法は、成功していると云ってもよいだろう。読み易く、かつ面白くすらある。

最後の二つの章は、新しい円高時代の幕開け前夜と円高時代の問題を分析している。このあたりは、昨今のマスコミにかなり詳しく報道されているところであり、その対応策なども、全くの素人である我々にもやや物足りない感じがなくてもいい。

産業問題調査会から委嘱され、同調査会の調査資料をもとに執筆されたものであるが、この問題の入門書、概説書としてはその役割を十分に果している。広くおすすめしたい本である。(紀伊國屋書店 N.I.)

来日外人名簿

- 2 月下旬 Mr. David L. Brown, Export Executive, John Bartholomew & Son Ltd.
 " Mr. Kenneth Kemp, Sales & Marketing Director, Victor Gollancz Ltd.
 " Mr. John S. McNeil, Chief Executive Officer & Secretary Treasurer, Annual Review, Inc.
 " Mr. S. D. Dissel, Sales & Promotional Manager, Kluwer Academic Publishers Group
 " Mr. Adrian Soar, Managing Director, Macmillan Press Ltd.
 " Mr. Russell L. Voisin, Vice President, Rand McNally
- 3 月上旬 Mr. William Passano, Jr. Chairman of the Board, Williams & Wilkins
 " Dr. Heinz Goetze, Managing Director, Springer Verlag
 " Mr. Günter Holtz, Director of Sales, Springer Verlag
 " Mr. Claus Michaletz, Managing Director, Springer Verlag
 " Mr. Anthony Hamilton, Chairman & Managing Director, Edward Arnold Ltd.
 " Mr. Michael Kermian, Group Marketing Director, Pergamon Pr., Ltd.
 " Mr. Albert L. Polan, Director, Kaiman & Polan
- 3 月中旬 Mr. Peter Clifford, Executive Publisher, Longman Group Ltd.
 " Mr. A. T. G. Pockock, Sales Director, Faber & Faber
- 3 月下旬 Mr. Manuel Ponte, Managing Director, Times Mirror International
 " Mr. Frank Versaci, Director, Marcel Dekker AG

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。
 お手許の Agent List にご記入願います。

丸 善 (株) ☎ 272-7211

All Publications of Pathotox Publishers, Inc., U.S.A.
 Mycotoxins in Human and Animal Health: Proceedings of the First International Conference. '77. 700 pca¥13,120
 The Status of Predictive Tools in Safety Evaluation (Carcinogenicity and Mutagenicity): Proceedings of the Conference. '77.ca¥5,920

三洋出版貿易(株)

☎ 669-3761

DECHEMA Chemistry Data Series

Vol. 1: Vapor-Liquid Equilibrium Data Collection
 Tables and Diagrams of Data for Binary and multicomponent Mixtures up to Moderate Pressures. Constants of Correlation Equations for Computer Use (6,000 Substances)

by J. Gmehling & U. Onken

Part 1: Aqueous-Organic Systems
 1977年刊 750頁 ¥21,600

Part 2a: Organic Hydroxy Compounds: Alcohols
 1977年刊 800頁 ¥25,560

以下続刊予定

事務所移転のお知らせ

下記の通り移転通知がありましたのでお手許の会員名簿の証正をお願い致します。

東京洋書株式会社

〒104 東京都中央区銀座1丁目20番7号

第一滝口ビル(4F)

☎ (03) 561-9741(代表)

お知らせ

千代田洋書(株)

☎ 291-8176

Oswald Wolff (Publishers) Ltd.

52 Manchester Street, London W1M 6DR

4月1日より代表業務を開始しました。

正誤表

JB1A DIRECTORY 1978 ed. 151頁

誤 PHOEBUS PUBLISHING COMPANY, U.K.

Physical Large Wall Maps: World, Europe, Asia, Africa, Australia, North America, South America, Great Britain (Naigai Trading)
 ea. 17,000

正 GEORGE PHILIP & SON, LTD., U.K.

Physical Large Wall Maps: World, Europe, Asia, Africa, Australia, North America, South America, Great Britain (Naigai Trading)
 ea. 17,000

会報 Vol. 12. No. 2 8頁

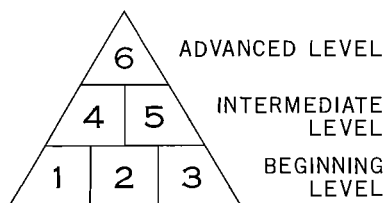
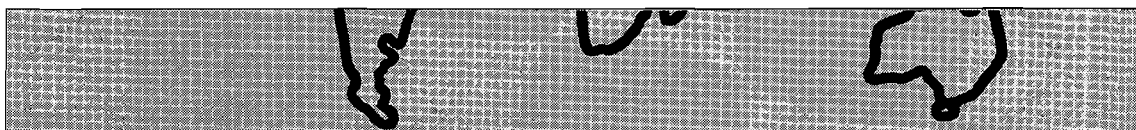
Proceedings of the Institution of Mechanical Engineers.

誤 A subscription to the new journal will cost 17,200 Yen inclusive ASP charge per year.

正 41,300



ENGLISH FOR INTERNATIONAL COMMUNICATION



画期的なカリキュラム

スパイラル・アプローチ方式

インターカム
シリーズ

●英語教育がこれほど普及しているにもかかわらず、実際の場面には余り役立っていないこと、相も変わらず『ことば』が意思疎通の大きな障害であることは、各国共通の悩みです。この問題を解決し、国際コミュニケーションを現実にする英語、を目指して生まれました。

●ESL教育界一流の教授陣が、豊富な経験に基づいて企画執筆。従来の多くのテキストがもっている長所と、最新最高のESL方法論を採用し、その合理的な折衷から生まれた全く新しいプログラムです。

●革命的な《スパイラル・アプローチ》方式。ラセンを描くように何度も繰り返す反復演習によって、確実に力をつけてゆきます。また、同じやり方で全ての生徒が興味をもつということはありえない、という前提に立ち、生徒一人一人の能力と興味に応じて、自在に変化を与えながら指導してゆく独特の教授法。

●日常生活の現実の場面や状況に即応した慣用句や表現方法など、今日的で自然な英語。初めから『聞・話・読・書』を同時に進行させる総合プログラムで、会話に限らず全体的なコミュニケーションを考えています。

●教師用注解書は、実践的で完璧な助言を与えるガイドブックです。また実際の授業時間と連携させた教課設定で、1冊のテキストは4時間のテストを含めた96時間で修了、全課程を無理なく完全に学習できます。

●生徒の意欲を持続させるカラフルでイラストの多いページが、合理的体系的に編集された内容を理解する助けとなります。また、カセットテープやワークブック、教師用が各巻についた立体的なカリキュラムです。

〈既刊〉テキストブック1〜3・定価各840円／教師用注解ブック1・定価980円 〈近刊〉ワークブック1〜3・定価各370円／教師用注解ブック2、3 ■ブック4、5、6は1978年中に刊行されます。■カセットテープ(6本)予価21,600円

AMERICAN BOOK COMPANY

販売総代理店： **YOHAN** (日本洋書販売配給株式会社)

〒160 東京都新宿区西大久保4-170 電03-208-0181

資料又は見本をご希望の場合は洋販／書籍販売部宛にご相談ください。

昭和53年 4月 通巻第132号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重

☎ 103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル 302号室 ☎ 271-6901

☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第一山中ビル ☎ 371-5329